

# 令和3年度 西宮野球協会軟式少年野球（学童の部）登録要項

令和2年(2020)12月

## 目的と趣旨

健全な心身の発育を願う教育活動と考え、学習をおろそかにせず、野球を通じて「団体生活のあり方と社会生活の態度を習得」することを目的とする。

## 登録資格等

- 1、西宮市に居住し、市内小学校に在学する1年生～6年生の男子、および女子であること。
- 2、チームの構成は、同一校区に居住する学童のみで編成すること。ただし、野球のチームの無い近隣の学校と合同でも編成可能です。
- 3、1チームの登録人数は、20名以内であること。
- 4、チーム代表者は、西宮市在住の成人（20才以上で学生を除く）であること。
- 5、背番号は、監督30番、コーチは29番と28番、主将は10番とし、選手は0番から99番までとする。
- 6、登録する学童は、必ず保護者の承認を受け、保護者の登録を承認する印を押した書類をチームで保管し、提出の求めに応じられるようにすること。
- 7、登録学童は、健康診断（校医または、かかりつけの医師）を必要に応じ提出すること。
- 8、ユニフォームは、チーム毎に統一されたものであること。
- 9、付則

- (1) チーム名は、必ず校区名を冠すること。なお、チームのニックネームを付しての登録もできる。
  - (2) 登録資格第7項の支部に対する提出は、健康状態に関しチーム代表者が全責任を持つことを条件に省略することができるが、支部以外の大会の申し込みについては、必ず添付しなければならない。
  - (3) チームの登録資格は、協会資格審査部が行い、認められたチームが資格を有するものとする。
  - (4) 年度途中で学校を転校した場合、継続中の大会には転校前のチームで、大会中以外の場合は、新たに転校したチームに登録をしなければならない。ただし、大会直前等事情がある場合は、協会に相談のうえ転校前のチームに登録できるものとする。
  - (5) 資格審査の結果、変更・訂正または、補てんを請求されたチームは、直ちに変更・訂正・補てんを行わなければならない。実行しないチームは、登録を取り消される。
- 10、上記登録資格等の不正が判明したときは、その試合を没収し、その後の大会参加を認めないなど嚴重な罰則を適用します。

## 登録費用等

- 1、登録料は、1チーム15,000円とし、登録申請の際納入のこと。
- 2、大会参加費は、1大会7,000円とする。（年間4大会の予定）
- 3、障害保険料は、登録チームの負担とし、必ず加入のこと。
- 4、大会参加経費（会場までの旅費、試合球等）は、登録チームの負担とする。

## 試合規則

- 1、全試合、7回戦ゲームとし、延長戦は行わない。
- 2、全試合（決勝戦は除く）時間制を採用し80分を超えて新しい回に入らない。尚後攻が勝っている場合限り、1時間15分(75分)を過ぎれば裏の攻撃はせずその時点で試合を終了します。
- 3、決勝戦を除き全試合、時間切れで同点の場合は、抽選又はその他の方法で勝敗を決する。
- 4、決勝戦に限り同点の場合は事情の許す限り8回以降特別延長戦を行います。  
（特別延長戦（タイブレーク方式）の要項は別紙の登録要項抜粋に記述参照）
- 5、試合中、降雨または日没の場合は、5回終了をもって成立する。
- 6、試合球は、軟式マルエスJ号とする。

## 用具等注意事項

- 1、同一チームの各選手は同色・同型・同意匠のユニフォーム、帽子を着用、同色のアンダーシャツ、ストッキング（アンダーソックスのみでの使用は認められない、必ずストッキングを着用すること）、身につけなければならない、スパイクの色は自由とし全員同色でなくともかまわない、但し金属製金具のついたスパイクを使用することはできない。その他、全日本軟式野球連盟の規則および、細則に準ずるものとする。
- 2、金属パットは、全日本軟式野球連盟公認(JSBBのマーク入り)のものを使用しなければならない。
- 3、捕手は、JSBB公認のレガーズ、マスク、捕手用プロテクター、捕手用ヘルメット、捕手用フェアウルカップを着用しなければならない。

- 4、打者、次打者および走者並びにベースコースコーチは、JSBB公認の両側にイヤークラップの付いたヘルメットを着用しなければならない。（7個以上持参のこと。）

- 5、投手用は緑取りを除き白色・灰色以外のもの、緑取り、しめひも縫い糸を除く本体（捕球面、背面上、網）はI色とする。

## 競技運営上注意事項

- 1、試合開始45分前までに、試合の出来る状態で各会場に集合のうえ、試合球2個を持参し会場の本部席に報告のこと。
- 2、競技は、主に土曜日、に行なわれるが、日程の都合上、日曜日・祝日・夏休み等学校の休みに行う場合もある。
- 3、試合中の禁止事項  
(ア) 競技場内での素振り用バット及びバレーボールを球場内に持ち込まない。  
(イ) 投手が手首にリストバンド、サポーターなどを使用することを禁止する。なお、負傷で手首に包帯などを巻く必要があるときは、球審の承諾が必要である。  
(ウ) 首を高く上げてのストライディングは、危険防止のため厳禁。  
(エ) 作画的な空タツチを禁止する。（走塁妨害になる。）  
(オ) 守備側のタイム中、投手は捕手を相手に投球練習は出来ない。（投手交代は除く。）  
(カ) 選手が塁上に腰を下ろすことを禁止する。  
(キ) もめごととき、審判員や相手側プレーヤーに手をかけることを厳禁する。  
(ク) 相手チームや審判員に対する聞き苦しい野次は厳禁する。また、応援の方も同様とする。  
(ケ) 塁上の走者および、コーチスボックスやベンチから、球種などを打者に知らせたりサインを出すことを禁止する。

- 4、試合中のもめごととは、その試合の担当審判が責任をもって処理するが、審判員が裁定に苦しむとき、あるいは、カウント、ルールの間違いについては、控審判員がその解決にあたることとできる。よって、その裁定は最終的なものとする。
- 5、雨天の場合でも、グラウンドが使用可能な状態の場合は試合を執行する。また、大会運営上、雨等によりグラウンドコンディション不良の場合でも執行したり、午前中の試合を午後に行なったりする場合がある。また、試合中降雨または日没の場合の継続が中止するかは、球審の判断で決定するもので、両チームが意見を申し出ることはいらない。
- 6、雨天の際の問い合わせは、チームの責任者が行なうこと。
- 7、大会参加中の人身や物損事故、および駐車場等の車両事故並びに災害については、すべてチームの責任において処理すること。

## その他注意事項

- 1、協会宛の登録変更届けやその他の書類は、正副2通提出のこと。
- 2、各種大会締め切り後のメンバーの変更は受け付けない。したがって、大会参加申込書に記載されたメンバーのみが大会参加資格を有する。
- 3、学童の部も一般と同様は、兵庫県軟式野球連盟に登録されます。したがって、登録用紙の記載事項は漏れのないように記入してください。
- 4、各チームは、必ず通信連絡用封筒に受信者（チームの代表者または、連絡責任者）の郵便番号・住所・氏名・チーム名を記入のうえ84円切手を貼って10枚以上、登録申し込み時に持参のこと。なお、封筒は市販の長形3号のものを使用のこと。
- 5、通信連絡用封筒の受信者が変更した場合、速やかに新受信者の住所・氏名等を記載した封筒を提出し、旧受信者封筒と差し替えること。また、緊急連絡票名簿に変更が生じた場合も同様に、速やかに連絡すること。
- 6、野球技術の向上と試合運営のより一層の円滑化を図るため、試合当日の審判員をチームより必ず2名出席していただく。また、審判講習会の要請があった時も同様に出席のこと。

西宮野球協会 会長 中村 武人